

全国福祉用具専門相談員協会 会員 各位

日本生活支援工学会 会長 後藤芳一

### 「福祉用具法の30年 -生活支援工学の寄与-」開催のご案内

福祉用具は社会ニーズを受けて利用機会が増えています。一方、一部の機器には購入の選択制が導入されるなど、効果についてより根拠を持った発信が求められています。

福祉用具産業とその政策の契機となった「福祉用具法」が昨年30年を迎えました。この機会に講演会を企画しました。各界の第一人者がこれまでの流れをお話しします。

大きい流れを押さえて今後を考える、という皆さまのご参加をお待ちしております。

- ・日時：2024年6月30日（日）15－17時
- ・形式：WEB
- ・参加：無料（学会員外も歓迎です）
- ・詳細とお申込み：

<https://www.jswsat.org/news/2024/06/c426d3e4dbae9d6bd1854ca72e90727a80887c23.html>

備考：講師（敬称略、登壇順）の概要です

#### ▼大熊由紀子：

朝日新聞論説委員などを務めつつ、国内の第一人者として、70－80年代から北欧の福祉用具への取組みを紹介し、福祉用具法の制定や、それを受けた福祉用具産業政策の立上げについて助言されています

#### ▼古都賢一：

厚労省で障害者自立支援法を制定、毎年秋に開かれる国際福祉機器展（HCR）を主催する保健福祉広報協会の責任者であり、全国社会福祉協議会副会長です福祉全体の視野から福祉用具についてお話しいただきます

#### ▼坂本郁夫：

今月から福祉用具の業界団体である日本福祉用具生活支援用具協会（JASPA）の会長に就任、永年、パラマウントベッドの役員として福祉用具産業の実務を担って来られました、JASPAは当学会に委託して福祉用具エビデンス事業をされています

#### ▼山内 繁：

国立リハセンター研究所長、日本生活支援工学会会長などを歴任、福祉用具やリハ機器の国際標準化の国内責任者、介護保険制度対象機器を選定する委員会の責任者を務め、福祉用具専門相談員協会にも助言されています

#### ▼後藤芳一：

福祉用具法で設けたNEDOと経済省（医療・福祉機器産業室）の初代責任者として福祉用具産業政策を立上げ、JASPAや当学会の組織化に関わりました、日本福祉大学で教員を務めるほか現在は日本生活支援工学会会長です

ご関係先にも共有いただけますと幸甚に存じます。